



Kabuto

Safety Meets Style

»» English Version ««

グロスベ エヌティー

GLOSBE NT系 取扱説明書

GLOSBE NT INSTRUCTION MANUAL



この取扱説明書は、ご使用になる前に必ずお読みください。

警告 下記の内容は必ずお読みください。

メインデックスへ進む

▲「あごひもは必ずしっかり締めてください。」

あごひもを締めなかったり、締め方が緩かったりすると、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。また、ヘルメットと頭の間には何もかぶらないようにしてください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

▲「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観に傷がなくても、使用しないでください。

▲「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、あごひもなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

▲「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯（50℃以上）や、塩水等は絶対に使用しないでください。

▲「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

▲「ヘルメットは大切に取り扱いってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱いってください。また、乗車時に頭を保護する目的以外には使用しないでください。

▲「ヘルメットの保管について」

夏期の自転車の上やカゴ内、直射日光の当たる車の中や、冬期の暖房のそばなど高温・高熱（50℃以上）になる場所への放置や保管は、ヘルメットの品質低下を招くおそれがありますのでおやめください。

❗ ご注意

❗「長期間の日光照射によるシェルの変色について」

ヘルメットのカラーによっては、長期間日光を浴びることにより、シェル表面の色調が変色する場合があります。

❗「マット（つや消し）カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット（つや消し）処理がはがれる事がありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことが考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。

■ インデックス

 項目クリックでそのページへ移動できます。

 **警告** (必ずお読みください。)

・ ご使用になる前に	4
・ 部位名称	5
・ 基本的な使用方法		
1. <u>ヘルメットの正しいかぶり方</u>	7
2. <u>ワンタッチバックルの脱着</u>	8
3. <u>あごひもの長さ調整</u>	9
4. <u>アジャストロックの高さ調整</u>	10
5. <u>XF-8アジャスターの調整</u>	11
6. <u>XF-8アジャスターの取替方法</u>	13
7. <u>インナーパッド、インナーパッドバイザーの脱着方法</u>	15
・ 補修用パーツ/オプションパーツについて	17

■ご使用になる前に

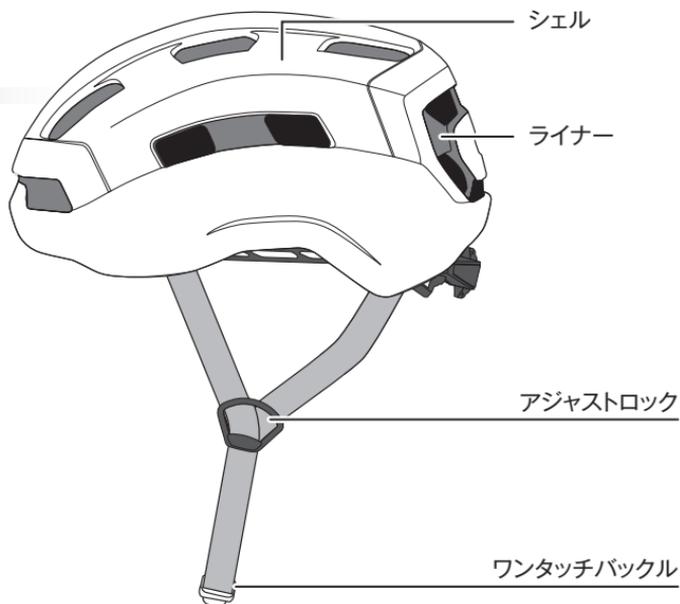
このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。
ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただきますよう、お願いいたします。
ヘルメットは、いかなる事故にも絶対安全という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願いいたします。



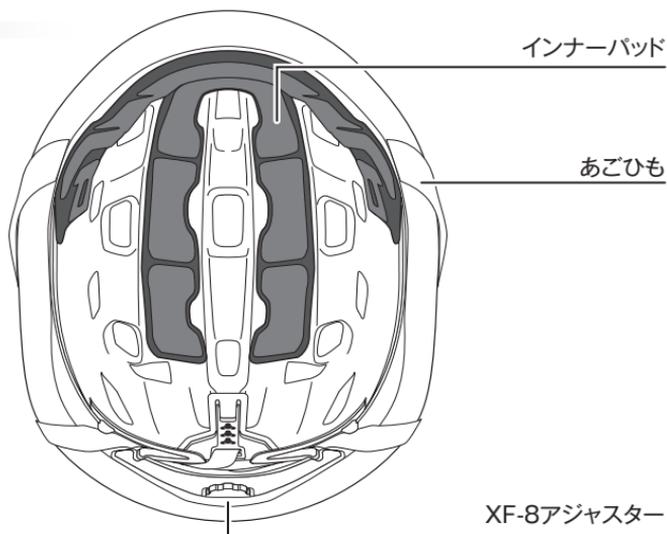
- このヘルメットは「自転車専用」です。オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。
- 国で定められている交通規則に必ず従ってください。

■ 部位名称

側面

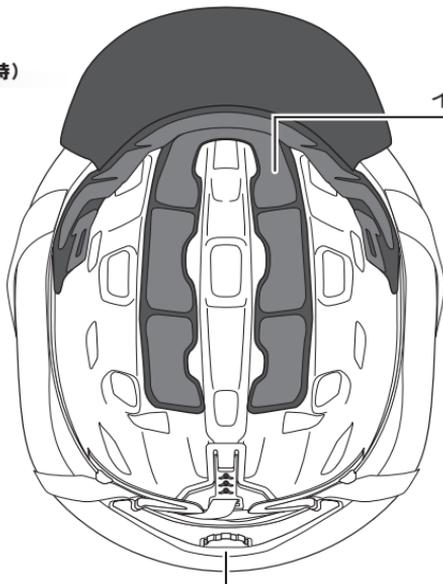


内側



内側 (バイザー装着時)

インナーパッドバイザー

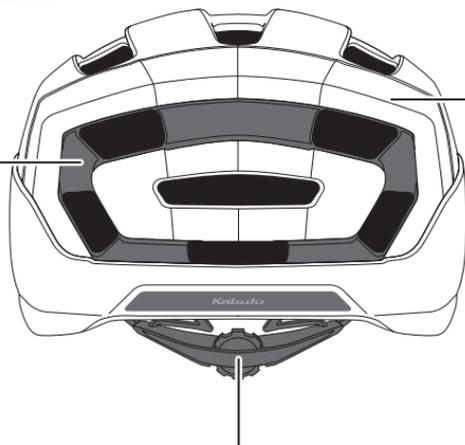


XF-8アジャスター

後方

シェル

ライナー



XF-8アジャスター

[メインデックスへ戻る](#)

■ 基本的な使用方法

1. ヘルメットの正しいかぶり方

ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上でない場合は、正しく装着できていません。

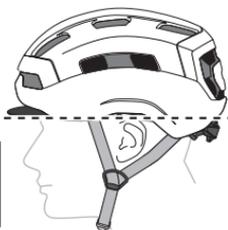
(装着の際は鏡を見ながら調整してください)

また、あごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しく装着するうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しく装着してください。

ヘルメットの正しいかぶり方

○ 正しい
かぶり方の例

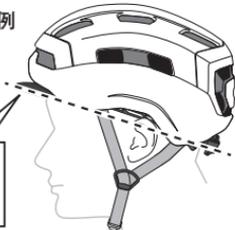
ヘルメットの先が
まゆ毛のすぐ上
にある



前から後ろにかけて水平になるようにかぶります。

× 誤った
かぶり方の例

ヘルメットの先が上
を向き、前頭部が
見えている



❗ ご注意 ヘルメットは正しい位置で正しく装着し、あごひもを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。

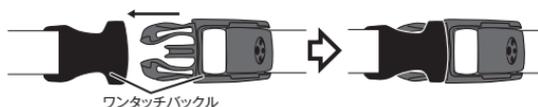
[メインデックスへ戻る](#)

2. ワンタッチバックルの脱着

ワンタッチバックルは、あなたの頭にしっかりヘルメットを固定するための重要な装置です。あごひもの両先端に付いている「ワンタッチバックル」を確実にとめましょう。

ワンタッチバックルの脱着方法

ワンタッチバックルの留め方



警告

ワンタッチバックルをとめるときは、お肌を挟まないようご注意ください。顔などケガをするおそれがあります。

ワンタッチバックルの外し方: リリースボタンを押すと、ワンタッチバックルが外れます。



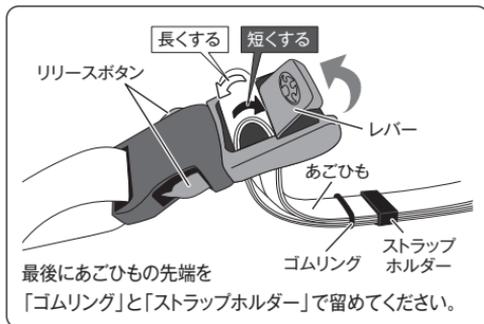
警告

- あごひものは正しくしっかり締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際大変危険ですので、絶対におやめください。
- ワンタッチバックルは、必ず最後まで(カチッと音がするまで)きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまい、大変危険です。

3. あごひもの長さ調整

あごひものは万一転倒などアクシデントの際に、ヘルメットが容易に脱落しないようにする重要なパーツです。ヘルメット本来の性能を発揮させるためにも、適切に調整してください。

あごひもの長さ調整方法



あなたの頭にぴったりフィットするよう、あごひもの長さは必ず調整しましょう。

長さ調整は、あごの下でバックルを固定したのち、あごひもとの間に人差し指が入る程度の長さに調整してください。

ご使用前に必ず試着を行い、「あごひも」の長さや「アジャストロック」の位置、「アジャスター」の締め具合などを適度に調整し、頭にぴったりフィットするようにしてください。

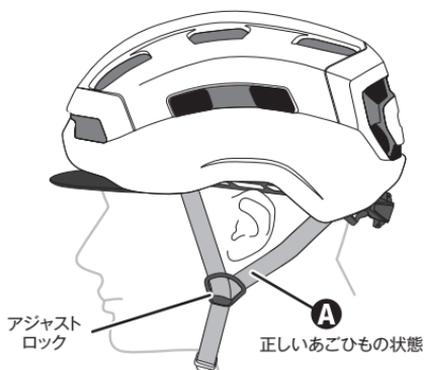
当製品には、YKK株式会社と共同開発された、「アンチスリップバックル」を搭載し、従来のバックルに比べてあごひもが緩みにくくなっています。

レバーを持ち上げながら、あごひもを上図のように引っ張ると長さ調整ができます。

警告 無理にバックルをあごひもから取り外したり、あごひもの余りをカットするなどの改造をしないでください。万一のときの保護性能が発揮できなくなるおそれがあります。

4. アジャストロックの高さ調整

アジャストロックの高さ調整方法



ワンタッチバックルをとめ、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整します。左図Aのように耳の下にアジャストロックがあることを確認し、耳の部分が緩いまたは、キツイ場合「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。

アジャストロック補修対応パーツについて

アジャストロックが破損した場合は「アジャストロックセット-06」が代用できます。

アジャストロックセット-06

アジャストロックの移動方法



警告

アジャストロック移動後、たるませたあごひもをしっかり引っ張ってたるみを完全に取除いてください。あごひもがたるんだままの状態で行くと、あごひもが正しい長さで固定されず、ヘルメットが脱落するおそれがあります。

[メインデックスへ戻る](#)

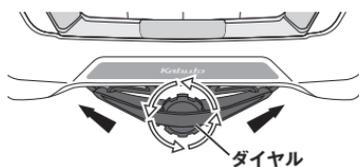
5. XF-8アジャスターの調整

XF-8アジャスターの調整方法

前を押さえながらダイヤルを回す

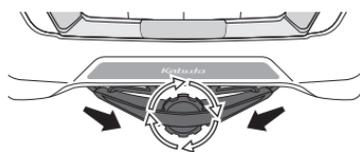


アジャスターを適度に緩めてからかぶり、ヘルメットの前部分を押さえながらダイヤルを適度に締めてください。



緩めるとき

ダイヤルを左へ回す
アジャスターが広がる



締めるとき

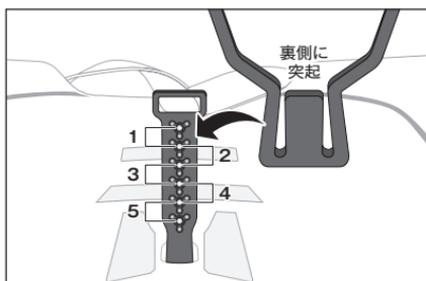
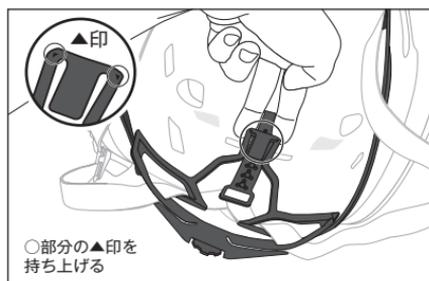
ダイヤルを右へ回す
アジャスターが締まる

❗ ご注意 アジャスターを調整する際は、ダイヤルなどに毛髪が絡まないよう十分にご注意ください。

メインデックスへ戻る

XF-8アジャスターの角度を変える（上下5段階）

当製品はアジャスターの角度を5段階に調整できます。お好みの高さに合わせて、よりきめ細やかなフィット感を得られます。



- ① アジャスター後側の△印に指を引っかけて、手前に引っ張って外します。
- ② 外した固定部をお好みの高さにつけ替えることにより、角度を5段階変更できます。

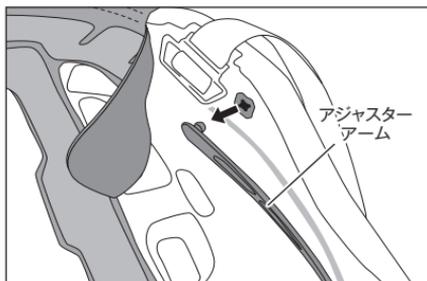
！ ご注意 固定部を取り外す際は、ゆっくり外してください。ねじったり無理に引っ張ったりすると破損の原因となりますのでご注意ください。

6. XF-8アジャスターの取替方法

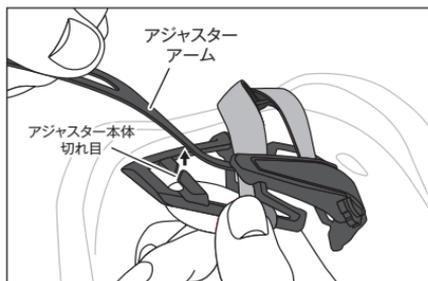
XF-8アジャスターの取外方法



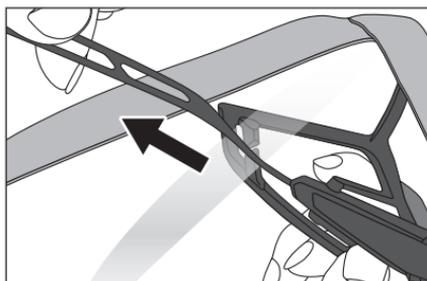
① アジャスター後側の△印に指を引っかけて、手前に引っ張って外します。



② アジャスター前側の固定部分を引っ張って外す。



③ アジャスターアーム部をアジャスター本体の切れ目から外します。

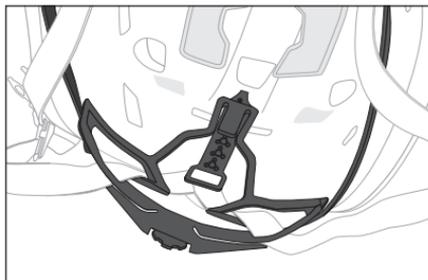


④ アジャスターアームと本体に挟まっているあごひもを外す。両側とも②～④をおこなうことでアジャスターが取り外せます。

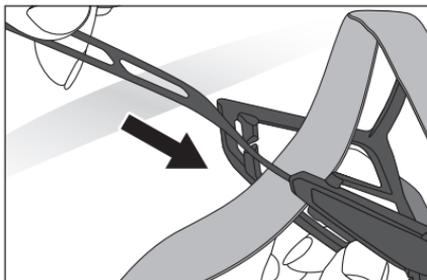
❗ ご注意 固定部を取り外す際は、ゆっくり外してください。ねじったり無理に引っ張ったりすると破損の原因となりますのでご注意ください。

XF-8アジャスターの取付方法

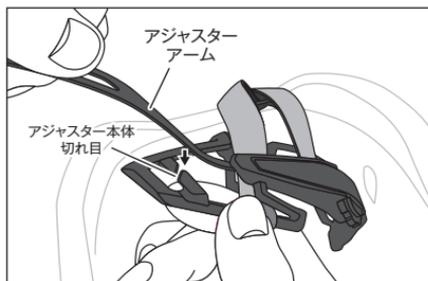
作業の前にあごひもをヘルメット内側の中央に寄せておくこと、スムーズに作業ができます。



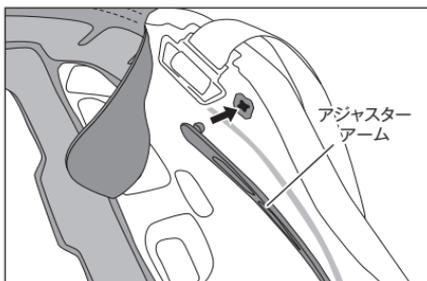
①アジャスター後側の固定部を好みの高さに取り付ける。



②あごひもをアーム部とアジャスター本体の間に通します。



③アジャスターアーム部をアジャスター本体の切れ目から取り付ける。

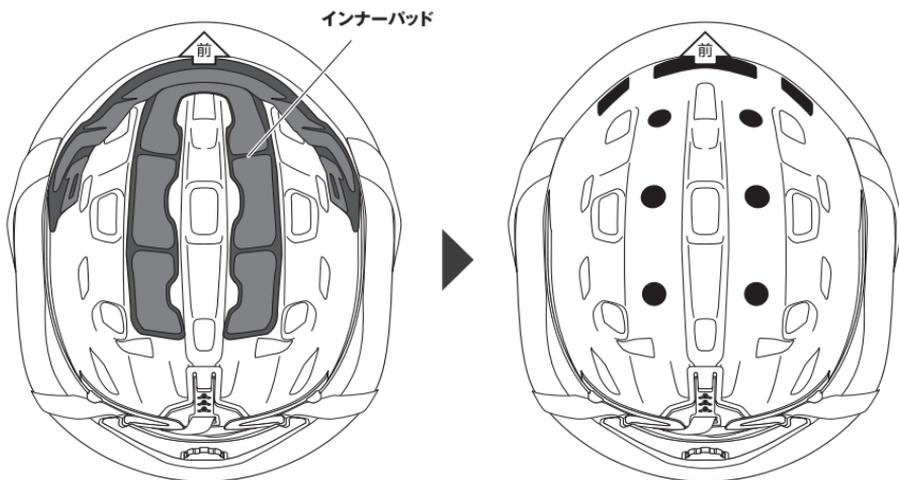


④前側の固定部に取り付ける。両側とも②～④をおこなうことでアジャスターを取り付けることができます。

7. インナーパッド、インナーパッドバイザーの脱着方法

インナーパッド、インナーパッドバイザーの取外方法

「インナーパッド」をゆっくり引き剥がすと、取り外しできます。
「インナーパッドバイザー」の場合も同様に取り外しできます。

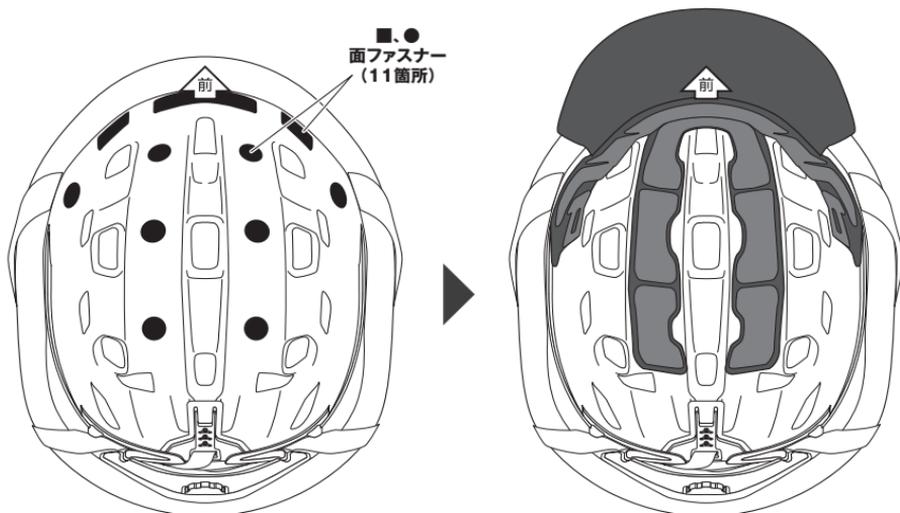


❗ ご注意 取り外す際は、ゆっくり引っ張ってください。無理に取り外すと、インナーパッド、インナーパッドバイザーの破損や面ファスナーの脱落の原因となります。

インナーパッドバイザー、インナーパッドの取付方法

図の■、●印部分にある面ファスナーに「インナーパッドバイザー」の向きを合わせて押しつけて取り付けます。「インナーパッド」の場合も同様に取り付けできます。

インナーパッドバイザー、インナーパッドには表裏があり、毛羽立っている面が裏面（ヘルメット側）になります。



❗ ご注意 取り付ける際、上図通りに正確に取り付けてください。シワになったままのご使用は、装着感を損ねる原因となります。

[メインデックスへ戻る](#)

■ 補修用パーツ/オプションパーツについて

(別売・補修用)「XF-8アジャスター」について



XF-8アジャスターは、補修用としてもご用意しております。

(別売・補修用)「GLOSBE NT インナーパッド・インナーパッドバイザー」について



GLOSBE NT
インナーパッド



GLOSBE NT
インナーパッドバイザー

インナーパッドは消耗品です!

常日ごろより使用されているヘルメット内部のインナーパッドは消耗品です。傷んだインナーパッドをそのまま使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおよぼしかねません。古くなったインナーパッドは、早期に交換されることをお勧めします。

(別売・補修用)「アジャストロックセット-06」について



アジャストロックセット-06

※このアジャストロックは工場出荷時に本体に装着されているアジャストロックとは異なり、交換専用のパーツになります。



重要です!!

Kabutoでは、ヘルメットを快適にご使用いただくために、各種パーツをご用意しております。

ご購入の際は、お使いのヘルメットに適合した補修パーツをお選びください。

別売・補修用パーツ/オプションパーツ各種については、当製品掲載のカタログもしくはホームページをご覧ください。



Kabuto

検索

❗ ご注意

パーツをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

インナーパッドのお手入れについて

汗などで汚れたインナーパッドは、取り外して洗うことができますので、定期的にお手入れをすることで清潔に保てます。洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく押し洗いをおこなってからよくすすいでください。

洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しをおこなってください。

🏠 [メインデックスへ戻る](#)



Kabuto

Safety Meets Style

»» Japanese Version ««

GLOSBE NT SERIES

INSTRUCTION MANUAL



BE SURE TO READ THIS MANUAL BEFORE USING THE HELMET.

WARNING Be sure to read these instructions.

- This helmet is designed for bicycle use only. Never use the helmet for purposes or activities other than bicycle riding.
- The helmet should be worn in such a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head. Wear the helmet so it is level from front to back.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so that it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. You should try different sizes to choose the proper size for you with which you feel secure and comfortable on your head at time of purchase.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. **DO NOT** sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common ph-neutral detergent diluted with clear water. Never use petroleum, thinner, benzene, hot water above 50°C/122°F or saline water.
- Do not leave the helmet in direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C/122°F such as in a car or near a heater, also avoid leaving in a humid place for a long time. Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) unless recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.
- The EU Declaration of Conformity can be accessed at:
<https://www.ogkkabuto.com/>

THE EFFECTS OF DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in direct sunlight.
The outer color of the shell may change.

CAUTION FOR MATTE COLOR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.

 **Back to Index**

▪ INDEX

 [Click to go to the page.](#)

 **WARNING** (Be sure to read these instructions.)

•NOTES BEFORE USE

•Part Names

•How to use

1. Wearing Helmet Properly

2 Fastening the strap buckle

3. Adjusting the length of the strap

4. Adjusting the height of the adjustment lock

5. How to adjust the XF-8 Adjuster

6. Detach/Attach the XF-8 Adjuster

7. Replacing the Inner pad, Inner pad visor

•Repair Parts / Optional Parts

•NOTES BEFORE USE

Thank you for purchasing the Kabuto helmet.

This manual explains how to use your Kabuto helmet correctly.

Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and keep the manual in a safe place for future reference.

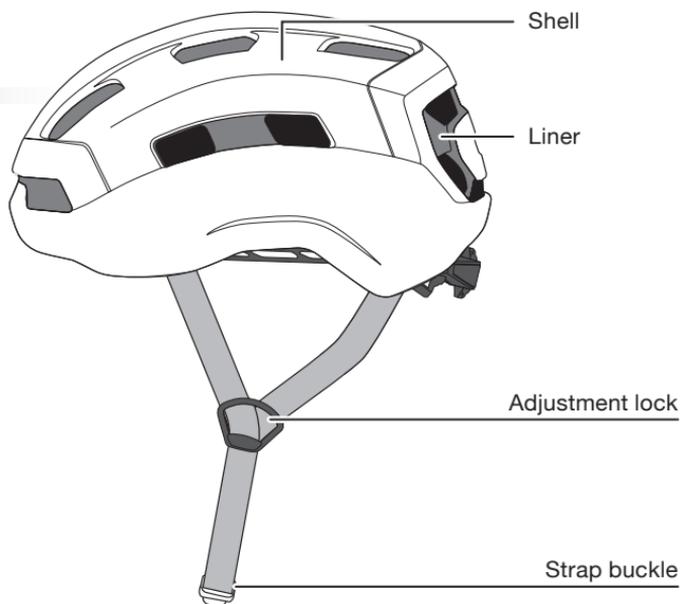
No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can reduce the risk of injury. Please make sure you understand the following warnings and enjoy riding your bicycle safely.

WARNING

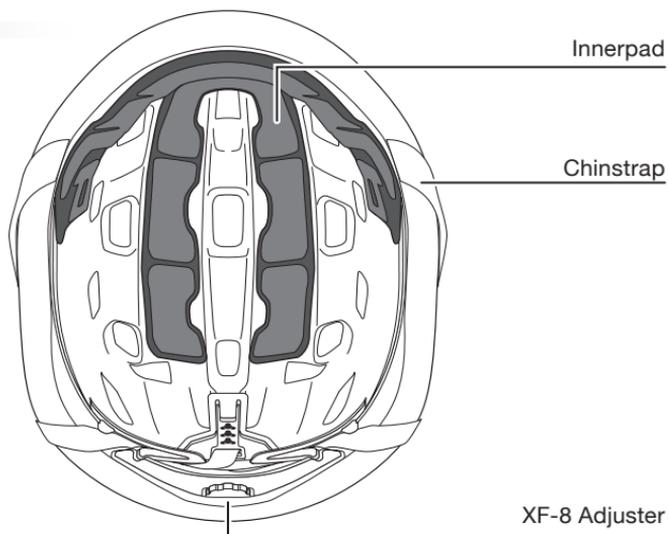
- This helmet is for bicycle use only.
Do not use this helmet for motorcycle riding or any other activities.
- Please obey all traffic rules.

•Part Names

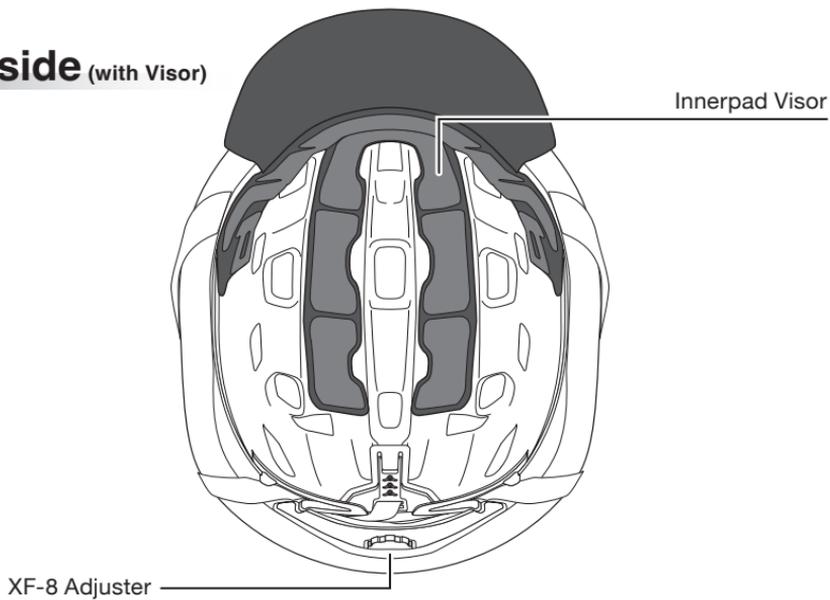
Side



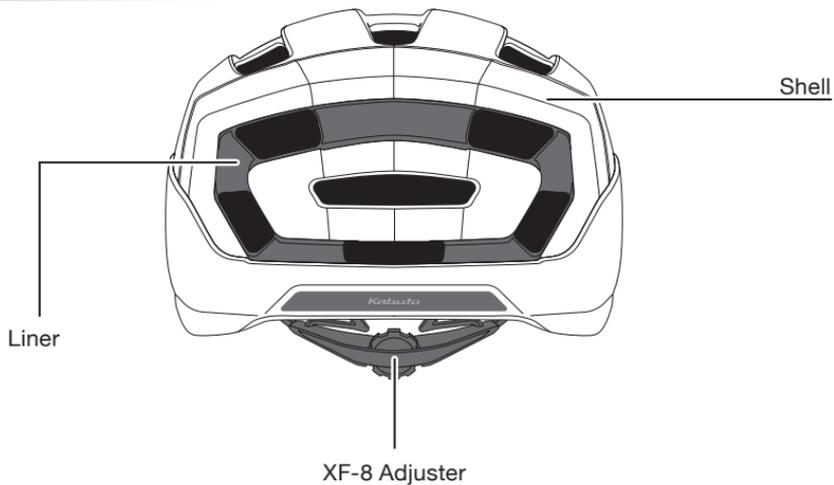
Inside



Inside (with Visor)



Rear

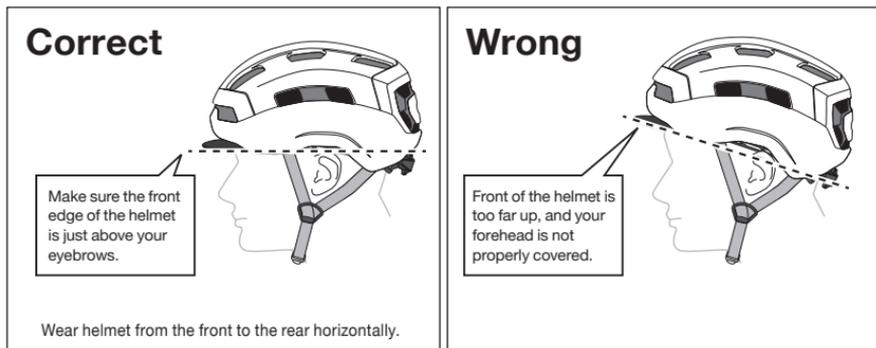


[⬆️ Back to Index](#)

•How to use

1. Wearing Helmet Properly

Wear the helmet from the front to the rear horizontally. Make sure to put the front side of the helmet on just above your eyebrows (Please check with mirror). It is necessary to adjust the length of the chin strap and Adjustment lock. Please make sure to read and follow the instruction before use.



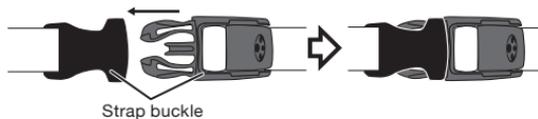
ⓘ CAUTION

By wearing the helmet properly and fastening chin strap securely, it is possible to maximize the protecting functions of your helmet in the event of an accident. Therefore, wear your helmet properly before riding.

2. Fastening the strap buckle

The strap buckle is important for secure fitting. Make sure to fasten the strap buckle firmly.

How to fasten the strap buckle



WARNING

Be careful not to pinch your skin when fastening the strap buckle.

How to release the strap buckle : Push the release button

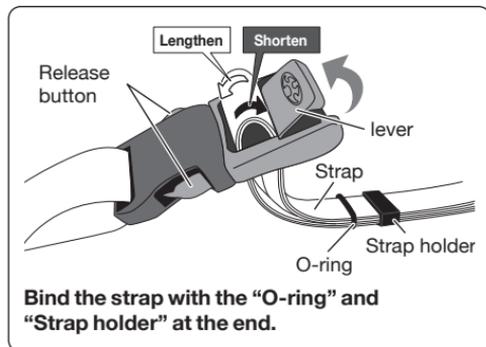


WARNING!

- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the strap.
- If the strap buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

3. Adjusting the length of the strap

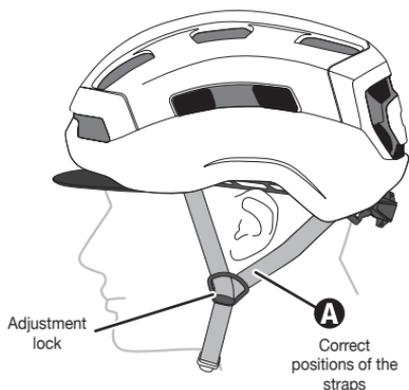
The chinstrap is an important part that prevents the helmet from falling off in the event of a fall or other accident. Adjust it properly to maintain the original performance of the helmet.



This product is equipped with an "anti-slip buckle" jointly developed with YKK corporation, which is more loosening-tolerance than the conventional buckles.

While lifting the lever, pull the chinstrap as shown on the left to adjust the length.

4. Adjusting the height of the adjustment lock

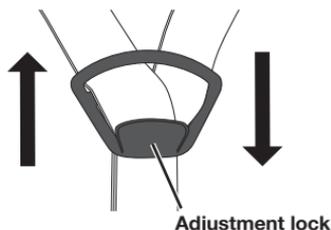


Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the adjustment locks so they can fit firmly on the side of your face. Check that the **A** part is placed correctly. If the chinstrap around your ears is loose or tight, change the position of the adjustment lock.

About adjustment lock replacement parts

If the adjustment lock is damaged, it can be replaced with the "Adjustment Lock set-06."

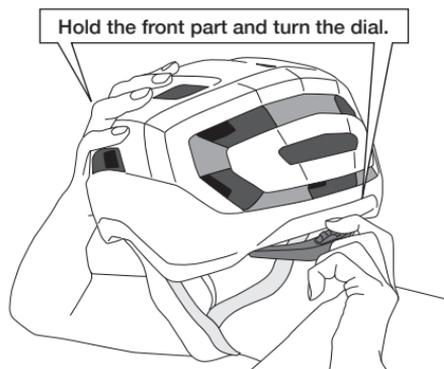
How to change the Adjustment lock position



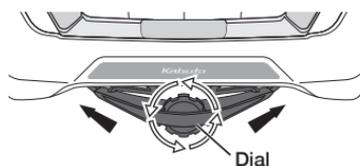
! WARNING!

Make sure the strap is not loose on the adjustment lock, after moving the adjustment locks. It is dangerous to use the helmet with the part kept loosen, as the chinstrap cannot be fixed at the right length, resulting in the helmet to fall off from your head.

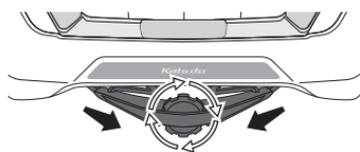
5. How to adjust the XF-8 Adjuster



First, loosen the XF-8 Adjuster dial, and then put on the helmet. Hold the front side of the helmet against your head and tighten the adjuster dial.



Loosen Turn the dial to the left

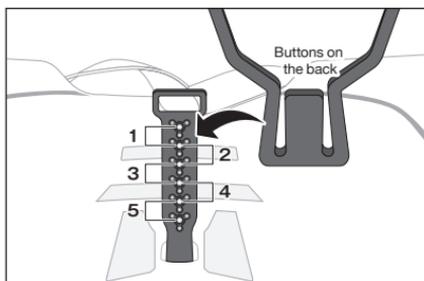
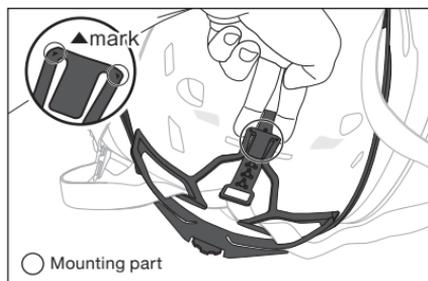


Tighten Turn the dial to the right

! CAUTION Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the XF-8 Adjuster.

[⬆️ Back to Index](#)

GLOBSE NT is available to change the adjuster height by 5 levels for fine fitting.



① Firmly hold the spots indicated by ▲ marks on the part attached to the back of the Adjuster, then pull the part toward you to detach it.

② The angle of the adjuster is changeable at any of 5 levels by switching the positions.

! CAUTION

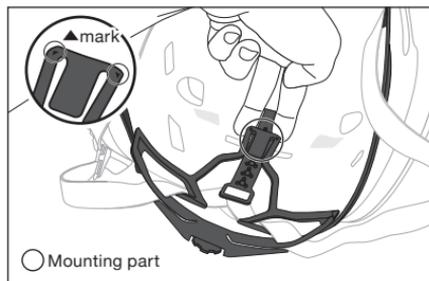
Do not twist or forcibly pull out to prevent the damage.

To pull out the end of the arm, make sure to hold the root of the end, then pull out slowly.

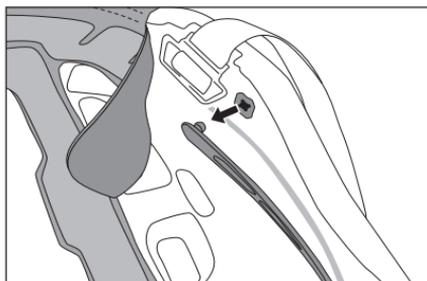
[⏪ Back to Index](#)

6. Detach/Attach the XF-8 Adjuster

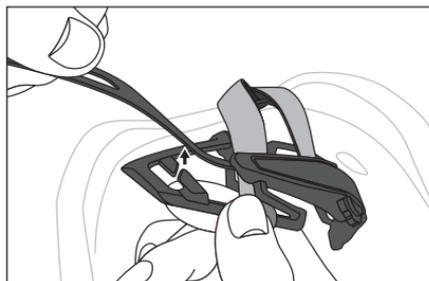
Detach XF-8 Adjuster



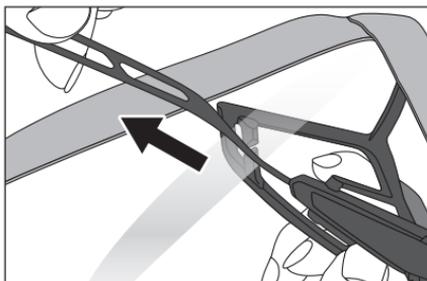
① Firmly hold the spots indicated by ▲ marks on the part attached at the back of the Adjuster, and pull the part toward you to detach it.



② Detach the parts attached to the front and back of the Adjuster.



③ Detach the Adjuster arm from the Adjuster body.



④ Remove the straps from the adjuster arm and the body. (Remove both sides)

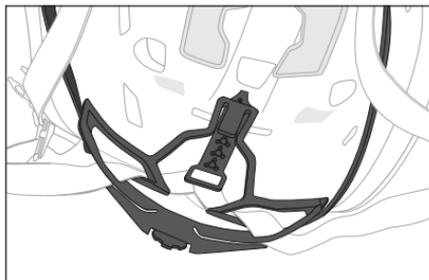
⚠ CAUTION

Do not twist or forcibly pull out to prevent the damage.

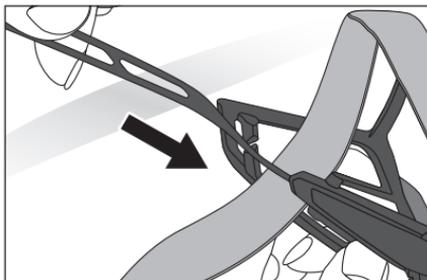
To pull out the end of the arm, make sure to hold the root of the end, then pull out slowly.

Attach XF-8 Adjuster

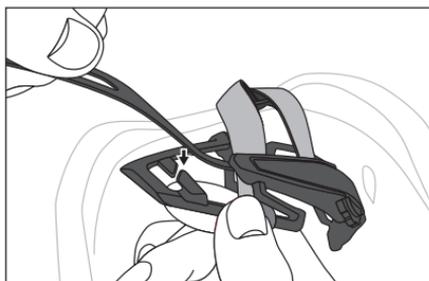
To attach XF-8 Adjuster easier, gather the chinstraps in the helmet in advance.



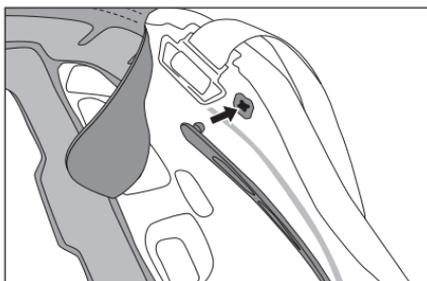
① Attach the rear fixing portion of the adjuster to the desired height.



② Run the strap between the adjuster arm and the body



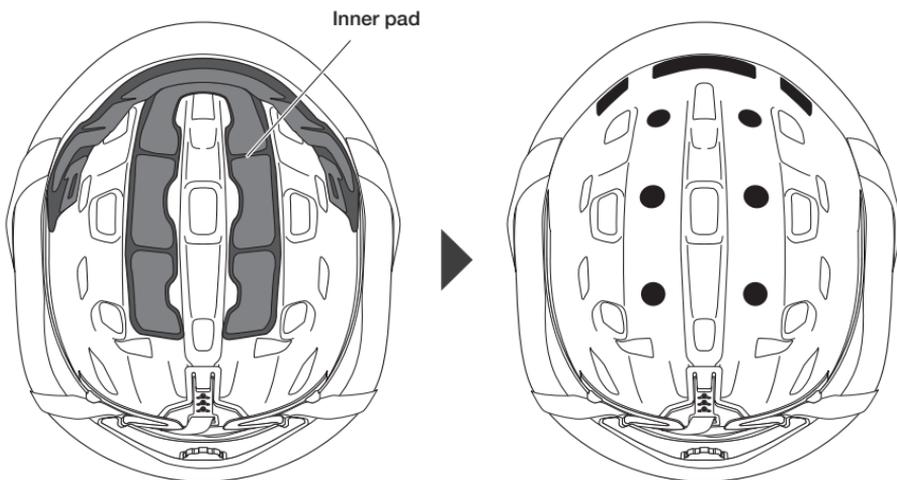
③ Insert the arm into the groove on the adjuster body.



④ Attach the adjuster arm to the front fixing after passing it through the A.I. net. (Attach both sides)

7. Replacing the Inner pad, Inner pad visor

Slowly peel off the Inner pad to remove it.
The same removal method applies to the Inner pad visor.



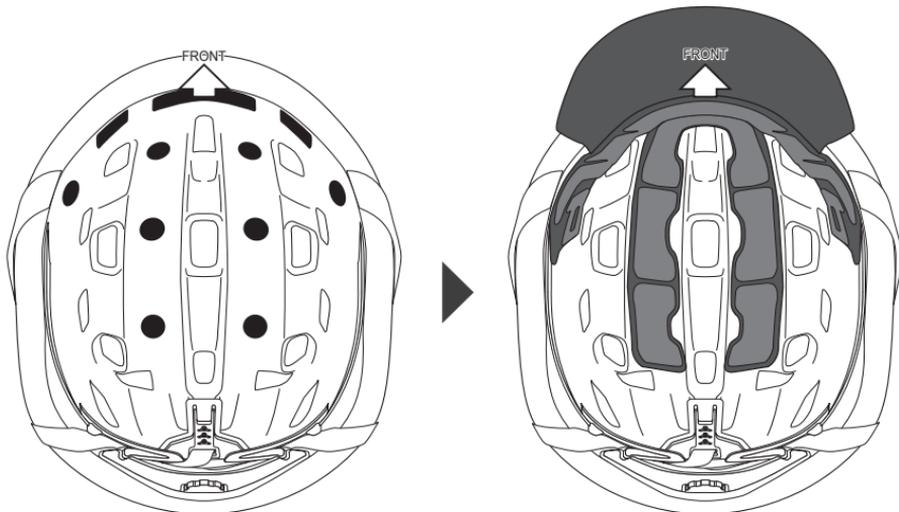
! CAUTION When removing, pull slowly.
Forcibly removing it may cause damage to the Inner pad or Inner pad visor,
or result in the Velcro coming off.

Attach the Inner pad visor and Inner pad

Align the Inner pad visor with the Velcro marked ■ and ● in the diagram, then press it firmly to attach.

The same attachment method applies to the Inner pad.

Inner pad, Inner pad visor have a front and back side, and the fluffed side is the back side (helmet side).



! CAUTION When attaching, make sure to follow the diagram precisely. Using it with wrinkles may affect the fit and comfort.

[⌄ Back to Index](#)

Repair Parts / Optional Parts

(Replacement) XF-8 Adjuster



(Replacement) GLOSBE NT Inner pad, inner pad visor



Linings wear out over time!

Linings used every day will wear out over time. Continuing to use worn linings may lead to their complete worn-out and cause poor fit. Old linings should be replaced at an early stage of wear.

(Replacement) Adjustment lock set-06



How to clean linings

Linings are removable and washable. Keep linings clean by washing periodically. Use warm water (35°C/95°F or cooler) with small amount of hair shampoo or ph-neutral detergent. Hand wash them gently and rinse thoroughly. Dry linings with a dry cloth after washing, and leave them in a shaded and well-ventilated place. Avoid direct sunlight.

Various parts are available for comfortable use of your helmet.
When purchasing, please select repair parts that are compatible with your helmet.

<http://www.ogkkabuto.com/>



⚠ CAUTION Check the model of your helmet to make sure you are purchasing a correct lining set.